

地域で“育て合い”“育ち合う”まちへ **全国共済**

「大丈夫、ひとりで悩まないで」

さあ新学期！春のまちを彩る、子どもたちの笑顔がまぶしい季節です。全国共済では、神奈川県民が互いに支え合う共済事業を展開しながら、県内の子どもたちを見守るさまざまな支援活動を積み重ねています。子育て支援への志を胸に意欲的な施策を展開する川崎市の福田紀彦市長と、「川崎市子ども夢パーク」の西野博之所長とともに、全国共済の上関康樹理事長が、子どもを軸に大人たちへと広がる地域づくりをテーマに、熱い思いを語り合いました。



座談会
全国共済 上関康樹 理事長 ● 川崎市 福田紀彦 市長 ● 川崎市子ども夢パーク 西野博之 所長

上関 福田市長は就任以来、待機児童の解消や中学校給食の導入など全国的に注目を集めるほどの子育て支援策を進めていらっしゃいますね。

福田 川崎市では、女性が活躍できる社会の実現のために、女性が働きやすい環境や、子どもを産みやすく育てやすい環境をつくることに取り組んでいます。それを阻む要因はひとつひとつ取り除いていかなければいけません。待機児童対策や中学校への完全給食導入へ向けた取り組みなど、自治体でできることは何でもやる姿勢でおります。

上関 私どもは「子どもたちが仲良くできる」ことを目的にいろいろな活動への支援を行ってきました。野球やバレーボールなどスポーツ大会への協賛をはじめ、書初め展や絵画展など文化的催しも実施しています。しかし近年は、児童養護施設の子どもの増加や、児童虐待の増加など、社会的な課題も増えています。子育て支援は、子ども自身だけでなく、保護者や地域全体を支える必要があります。

福田 川崎市では、女性が活躍できる社会の実現のために、女性が働きやすい環境や、子どもを産みやすく育てやすい環境をつくることに取り組んでいます。それを阻む要因はひとつひとつ取り除いていかなければいけません。待機児童対策や中学校への完全給食導入へ向けた取り組みなど、自治体でできることは何でもやる姿勢でおります。

上関 私どもは「子どもたちが仲良くできる」ことを目的にいろいろな活動への支援を行ってきました。野球やバレーボールなどスポーツ大会への協賛をはじめ、書初め展や絵画展など文化的催しも実施しています。しかし近年は、児童養護施設の子どもの増加や、児童虐待の増加など、社会的な課題も増えています。子育て支援は、子ども自身だけでなく、保護者や地域全体を支える必要があります。

上関 「子ども夢パーク」は「ケガと弁当、自分持ち」が合言葉だそうです。ここでは本当に子どもたちがイキイキとたき火や泥んこ遊び、遊具づくりなどやりたいことを自由に楽しんでいきます。反面、最近の公園はキャッチボールも何もかも禁止になっていて、どこで遊べばいいの？という疑問を感じています。

福田 おっしゃる通り、確かに今の公園は子どもたちからお年寄まで、誰にとっても魅力に欠ける場所になってしまいました。みんなで使える魅力的な公園にするための議論が必要だと思っています。

西野 僕らが子どもの頃は公園や路地裏で遊んでいると「気を付けて」と声を掛けてくれるおっちゃんおばちゃんたちがいました。地域の大人たちが子どもたちを見守り育ててくれていましたね。

福田 子育て中の市民の皆さんには「ひとりで悩まないでください」と伝えたいです。

西野 全国共済さんの理念は「安心を届けること」だと思います。私がさまざまな活動を通して子どもたちに伝えたいことも「頼っていいんだよ」ということ。子どもたちが大人に「助けて」と言える、みんなで育ち合い育て合うような社会を川崎から発信していければと思います。

上関 地域といえは、市長は平成26年度から、地域の寺子屋事業も始められました。そうですね。

福田 はい。地域の中には西野さんのような素敵な大人が大勢いる。そうした多世代・多職種の方々に教育や子育てにかかわっていただくこと始めた事業です。毎週1回学習支援を行うほか、月に1回は地域や企業の方々を招いて、どうやって体験や科学教室などさまざまなプログラムを実施しています。新年度からは現在実施している8校からさらに増える見通しで、将来的には子どもを中心としたコミュニティの形成につながると期待しています。

上関 素晴らしいことです。私共「全国共済も」共に助けあう「制度から生まれる保障」ですので、できることから行政と一緒に

福田 子育て中の市民の皆さんには「ひとりで悩まないでください」と伝えたいです。

西野 全国共済さんの理念は「安心を届けること」だと思います。私がさまざまな活動を通して子どもたちに伝えたいことも「頼っていいんだよ」ということ。子どもたちが大人に「助けて」と言える、みんなで育ち合い育て合うような社会を川崎から発信していければと思います。



全国共済 上関康樹 (うわげき やすき) 理事長



にしの ひろゆき
1986年から不登校児たちの居場所づくりに取り組む。91年、川崎市にNPO法人「フリースペースたまりば」を、2003年には川崎市子ども夢パーク内に「フリースペースえん」を開設、運営にあたる。



ふくだ のりこ
1972年生まれ。川崎市出身。2003年神奈川県議会議員に最年少で当選。07年2期目再選。その後神奈川県知事秘書、早稲田大学マニフェスト研究所客員研究員を経て13年11月より現職、精力的に活動。

福田 子育て中の市民の皆さんには「ひとりで悩まないでください」と伝えたい。妊娠中から出産後、またその先もさまざまな段階に応じて悩みを受け止める場が用意されています。問題や課題はあっても決してひとりでありませんので是非ご相談ください。

上関 大人たちの笑顔もあふれるまちづくりができるよう全国共済も応援します。

(平成27年2月3日実施)

全国39都道府県の加入件数

すべての共済事業の合計
(平成27年1月末現在)

2,059万件

「全国共済」が選ばれる「3つの理由」

1 小さな掛金・大きな保障

こども型は1,000円から、総合保障型・入院保障型等は2,000円からの月掛金で、万一のケガや事故などに“大きな安心”をお届けします。さらに、決算後の剰余金については加入者の皆さんに割り戻し、掛金負担を軽減しています。

2 時代に沿った制度改善

掛金は据え置きで、保障額の増額や保障項目の追加など、ニーズに応じた制度改善に努めています。平成27年4月1日の制度改善では、「総合保障型」の後遺障害や死亡・重度障害の保障額が増額されます。

3 スピード給付とアフターサービス

全国共済は親切丁寧な対応と迅速な給付がモットーです。共済金の請求書類受領後、翌日のお支払いを心掛けています。そのほか、全国共済ビル地下1階「馬車道プラザみらい」で開催する高品質・低価格のオーダーメイド紳士服販売をはじめ、大人用紙おむつの宅配販売などの加入者向けサービスも好評です。

コースは多彩 保障も充実

満18歳から満64歳の健康な方が申し込める保障には、入院・死亡双方の保障をバランスよく備えた【総合保障型】と、入院・手術など医療保障が手厚い【入院保障型】があります。これらの基本コースに付加する特約として【医療特約】【新がん特約】【新三大疾病特約】もあります。

また、0歳から18歳までの子どもたちを守る【こども型】、満65歳から満69歳までに加入すると85歳まで保障が継続する【熟年型】【熟年入院型】とそれらに付加する各種特約があります。月掛金や保障額・内容等については全国共済までお問い合わせください。

お問い合わせはお気軽に コールセンター＆普及員がお答えします

全国共済ビルのコールセンターには10名の専任スタッフが常駐。皆さまから寄せられるさまざまな質問やご相談にわかりやすく丁寧に答えさせていただきます。また、神奈川県内では、全国共済を熟知した155名の普及員が実地に活動。共済の特徴やメリットを理解していただくため、県内各地を回り説明を行っています。見かけたらぜひお声をかけてください。勧誘は一切行いません。

